

令和4年度五條市男女共同参画講演会アンケート集計結果

開催日： 令和4年11月25日(金)午後1時30分～

会 場： 本庁大会議室

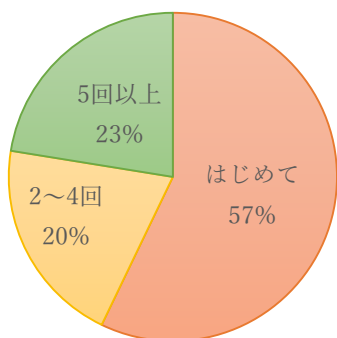
講 師： 加藤葉子さん(株マイライフエプピー代表)

松田真里子さん(株マイライフエプピー®認定講師)

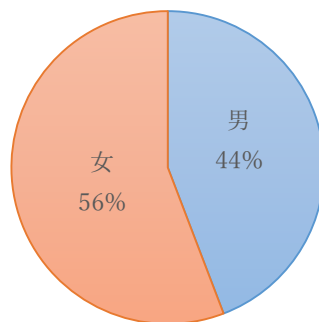
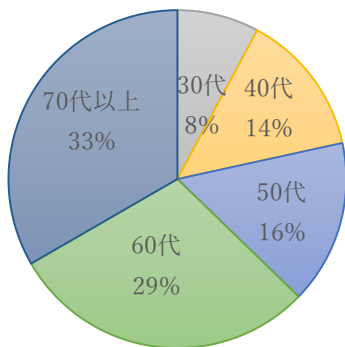
演 題： 子どもの教育費・いくらかかる？どうためる？ ～貯金を増やした事例と働き方～

参加者： 51名 アンケート回答者：51名 回答率：100%

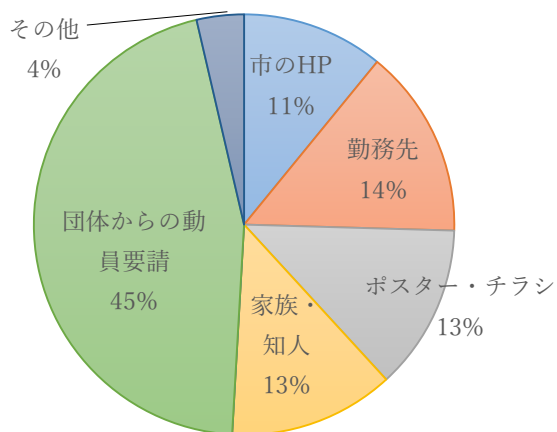
Q1 男女共同参画講演会の参加について



Q2. 参加者の年代・性別

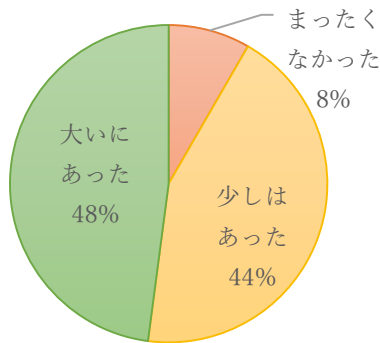


Q3. 講演会を知ったきっかけ

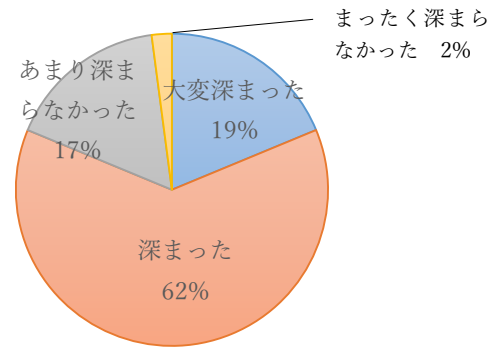


その他：
加藤葉子さんの LINE
男女共同参画

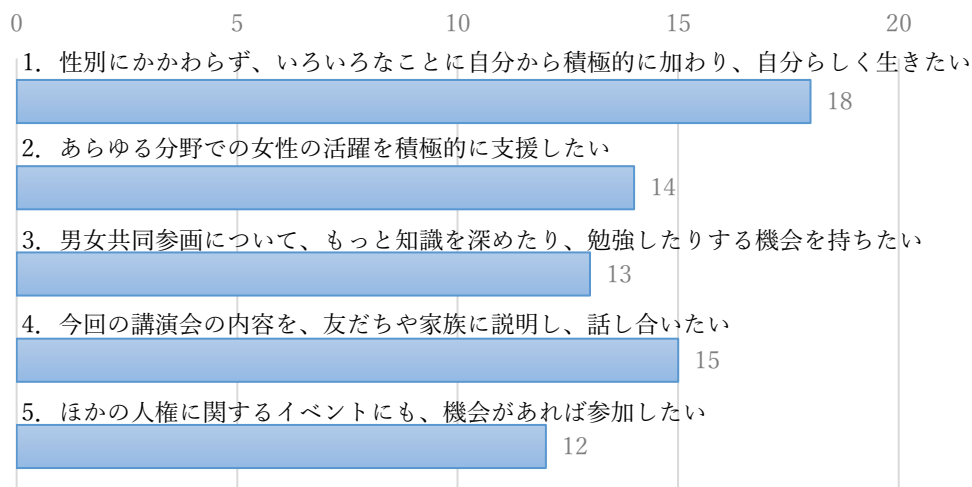
Q4. 今回の講演会以前に、男女共同参画について、どのくらい関心や理解があったか



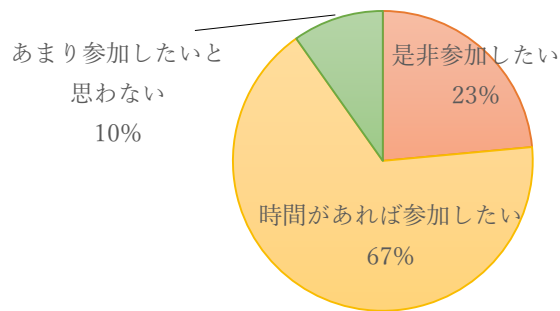
Q5. 講演会に参加して男女共同参画(女性活躍)についての関心や理解が深まったか



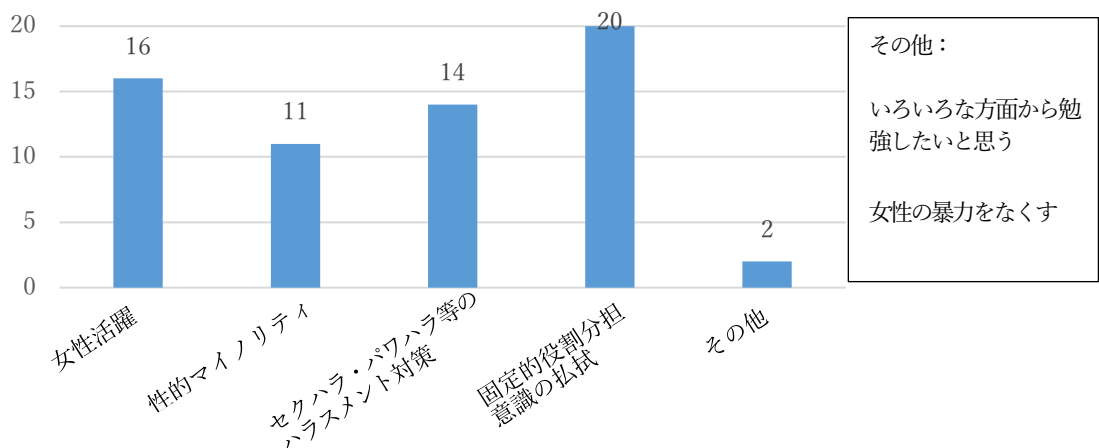
Q6. 講演会に参加して、何か行動しようと思ったか(複数回答)



Q7. 今後も男女共同参画をテーマにした講演会や講座があれば参加したいと思うか



Q8. 今後、男女共同参画講演会で取り上げてほしいテーマ(複数回答可)



【自由意見】

女性の働き方の一事例が分かった。

ありがとうございました。
NISAの話にドキッ!としたのですが、利の方が↑っているので少し心配しておりましたが良いんだと思い直しました。

なかなか、働いていても支出がたくさんあり貯金ができていない状態ですが、今回の講演会を聞き大変参考になりました。

夫の扶養内で働くより、税と社会保険料を払っても、収入を増やす方が家計は潤う。そのために、家族で話し合い協力することがよく分かった。男女共同参画になって暮らしが豊かになることを具体的に示してくださってよかったです。

今、子供が高3と大2でお金が一番かかる。もう少し早く知りたかった。
ただ、奨学金に関しては、所得や子供の成績による制限もあるので、給付型で計算するのは危険だと思います。

個人的に興味ある内容だったので勉強になりました。
給付型奨学金についてもっと知りたいと思いました。

一番大変な時期は過ぎましたが、もうひとがんばりする気持ちも高まりました。

お金のことがよく分かった。良く分かりやすかった。楽しかったです。参考にします。

もう少し早く聞けていればよかった(20年早)

私自身は女性が働くのは嫌な人間であります。妻は家にいてもらって家庭を守ってほしいタイプです。確かに一般的にはためになる話でありましたが、もっともっと現実的な話には乏しかったと思います。

参加させていただき諸々のセミナーを参考に聞かせていただきましたが、テーマ自体が我々の過ぎ終った事柄についてが中心だったので→自分の子供世代を越えて早やひ孫の懸案となり考えづらい、あわせてシビアに考えることができません。簡単家計管理→現金(手持ち)対策です。

独身の方やお子さんがいない方が今回の研修に参加されていた場合、少々「？」の気持ちにならないかが心配になりました。(男女共同参画の講演会と聞いていたので)市のHPでアンケート結果公開してください。

教育費にかかる金額に驚いた! プランが大事であることをお教えいただいた。

生活費など、収入支出の考えを改めて意識した。良かった。

ありがとうございました。

なかなか貯金を増やせないなので、勉強になりました。ありがとうございました。

人生「まだまだお金かな？」などいろんな思いでお話を聞かせていただきました。ありがとうございました。

共同参画の講演会としてはいかなものかと思う。

自分も小学生の子持ち、シングルマザーでとても参考になりました。身近に加藤さんや松田さんのような方々がいてほしいな、そうするとすごく心強いのに、と思いました。

老後に向け貯金の仕方について参考になった。健常者の生活ならこの方法もあるが、障害や病気等、仕事のもてない人の生活については難しい面もあると思った。